

| 第1回多治見市行政改革懇談会 会議録        |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |
|---------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 日 時                       | 令和2（2020）年9月9日（水）午後3時30分～午後5時20分                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |
| 会 場                       | 多治見市役所 駅北庁舎 4階大ホール                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |
| 出席委員                      | 菊地裕幸委員（会長）、鈴木亜紀子委員（副会長）、青井佑起委員、大西明子委員、川瀬裕也委員、隈元智子委員、佐藤薫委員、花山和也委員、堀尾憲慈委員、和歌輝雄委員<br>（10名中10名）                                                                                                                                                                                                                                                                                      |
| 欠席委員                      | 0名                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |
| 事 務 局                     | 古川市長、仙石企画部長、伊藤企画防災課長、水野課長代理、松尾総括主査、安田主任                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |
| 傍 聴 人                     | 0名                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |
| 報道機関                      | 0社                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |
| 会議録要旨                     |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |
| 1 市長挨拶                    |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |
| 市長                        | 昔は、公務員の数を減らすイコール行政改革というようなイメージがあったが、今の多治見市は各職場で「無駄・無理」を見直し、内発的な行政改革を行っている。また、人口増に伴い積極的に建設してきた市有施設について、2割削減の見直しを図っている。その上で、機能は維持又はそれ以上にして床面積を狭くしていく。愛児幼稚園と精華幼稚園の統合はその代表例である。併せて、既存施設をより長く使用できるよう長寿命化を進めていく。詳しくは、アザレアホールの解体、バロー文化ホールの改修等を予定している。また、多治見市の審議会、委員会において、女性委員が1人もいない会は無く、各方面から色々な声や疑問を積極的に聞き、政策として実行実現をしていく。本懇談会も、半数が女性であり、市外生まれの委員も多い。それぞれの観点で意見をいただき、積極的な議論をよろしく願いたい。 |
| 2 委嘱状の交付                  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |
| 3 委員自己紹介                  | （資料1）                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            |
| 4 会長・副会長の選任               |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |
| 事務局                       | 多治見市行政改革懇談会設置要綱の規定では、会長及び副会長を互選することとなっている。立候補、推薦はないか。<br>《なし》<br>無いようなので事務局案として、会長に菊地裕幸委員、副会長に鈴木亜紀子委員を推薦するがいかがか。<br>《一同拍手》<br>菊地委員、鈴木委員を会長、副会長に任命し、これより進行を会長に一任する。<br>なお、多治見市情報公開条例に基づき、この会議の公開・非公開の決定を伺う。この会議を公開としてよろしいか。<br>《異議なし》<br>この懇談会の会議は公開とする。                                                                                                                          |
| 5 議題（1）多治見市行政改革とは         | （資料2）                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            |
| 事務局                       | 資料2に基づき、多治見市行政改革大綱について説明。<br>《意見なし》                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |
| 5 議題（2）第8次行政改革の取り組み状況について | （資料3）                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            |
| 事務局                       | 資料3に基づき、第8次行政改革の取り組み状況について説明。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |
| 委員                        | 「完了」、「取組中」とそれぞれあるが、市有施設における各事業について、詳細を説明                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |

いただきたい。

事務局 第8次行政改革大綱に基づき、事業No. 2、4、5、10の内容を説明。

委員 8次行革は令和2年度で全事業が完了するのか。

事務局 原則は4年間のため、概ね令和2年度で終了予定であるが、9次行革においても継続する事業も存在する。引継ぎ事業（案）については、後程議論いただきたい。

5 議題（3）第9次行政改革大綱の策定方針について （資料4）

事務局 資料4に基づき、第9次行政改革大綱の策定方針について説明。

委員 新方針として掲げている「地域力向上」、「RPA」について詳細を説明いただきたい。

事務局 「RPAの研究・導入」について、RPAとは、「ロボティック・プロセス・オートメーション」の略称である。税申告や児童手当などの大量申請を伴う定型業務において、従来は人がパソコン上で行っていた定型業務をソフトウェアロボットが代行するもの。こうした新技術の活用により、職員の事務負担を減らし、市民との対話や新規政策立案等、生産性向上を図りたいと考える。2点目の「地域力向上団体、NPO等との連携促進」について、今後地域やNPOとの協力がより一層必要であると考え、組織の育成や、支援を行っていききたいと考える。

5 議題（4）第8次から第9次への引継ぎ事業（案）について （資料5）

事務局 資料5に基づき、第8次から第9次への引継ぎ事業（案）について説明。

委員 事業No. 2「なかよし・ひまわりの統合」について、どの地域に、どれくらいの規模で予定しているか。また、事業No. 62「採用試験方法の見直し」についてどのように変わっているか、1次試験で受験者の性格を判断材料にできないか、説明いただきたい。

事務局 統合した施設の候補地、規模については、現在検討中であり明言はできない。保育園統合も検討しており、事業の優先順位を決定したところ。採用試験については、統一試験日との日程調整等の見直しを図ってきた。また、一次試験の実施内容について、以前は学力を重視していたが、現在は受験者の適性を判断材料とするような内容で実施している。今後も貴重な人財を確保できるよう努めていく。

委員 引継ぎ事業（案）について、令和2年度完了予定であっても、第9次にそのまま継続するという認識でよろしいか。

事務局 引継ぎ事業（案）に掲げるものは、令和2年度に完了予定でも、第9次に継続すべき事業と考えている。8次行革の期間内である4年間で完了する事業もあれば、性質上終わりのない事業も存在する。事業をそのまま継続するのか、事業名を見直し、承継するのか今後検討したい。

委員 全体的に事業の詳細が分かりにくいので、具体的な実施内容等を説明いただきたい。また、事業No. 73「市業務の民間委託の検討」について、委託により市としての人件費などが削減されるが、委託先では同じように費用がかかっていると実質変わっていないことになる。また、委託後にサービスの質が落ちることのないよう、委託後の業務も見る必要がある。

事務局 業務委託については、適材適所を考えた上で実施している。市職員が行うよりも、より適した人材、団体に委託を行うことで、サービスの向上を図っている。委託による財政面だけの評価でなく、質を考慮した評価が必要であると考え。代表的な指定管理者の評価など、次回にお示ししたい。

委員 大綱策定までのスケジュールについて、具体的に説明いただきたい。

事務局 庁内での検討を進め、並行して月に1回程度のペースで懇談会を開催したいと考えている。年内には事業リスト（案）を示し、年明けにパブリック・コメントを予定している。

委員 事業No.. 2「なかよし・ひまわり統合」について、自動車を所有していない世帯等が立地的な問題によって支援の機会を失うことが無いよう是非とも市の中心部に設置いただきたい。また、事業No.. 12「児童遊園の統廃合」について、当事者である子供たちの意見が反映されると良い。更に、事業No.. 72「公立幼稚園・保育園の設置・運営の見直し」について、今後の方針はどのような説明いただきたい。

事務局 いただいたご意見は担当課に伝えさせていただく。事業No.. 72について、池田・旭ヶ丘保育園においては、当面の間、現状の指定管理者制度を継続する。その他の園は、公設公営を維持する方針である。

委員 行政改革の議論からずれるが、総合計画において、教育方針についての記述が少ないと感じる。また、子どもたちの部活動やクラブ活動等についてハード面だけでなく、教育方針としても可能な範囲で関わるようにしていただきたい。

事務局 教育方針については、主に教育委員会が進めており、市が管理する総合計画等において市が内容を評価することはできない。学校施設の在り方、先生の働き方改革など、行政改革の観点で携わっていきたいと考えている。また、部活動等に関しては、スポーツ振興という視点でも実行していきたい。

委員 策定までタイトなスケジュールであるため、庁内や懇談会での役割分担、会議の目標をより明確にしていきたい。

事務局 次回までにスケジュールや、会議の目標をお示しする。

6 その他 《なし》

<会議終了>